

RI 2780 地区 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

1960年8月10日創立

2014～2015年度

第55代会長 澤邑 重夫

第55代幹事 古知屋光洋



〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町13-29 茅ヶ崎商工会議所3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2014年9月25日(木) 第2643回例会 天候:晴れ 司会:古知屋光洋幹事 No. 12

***茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

≡本日の例会行事≡

◇歌唱「手に手つないで」

◇会長挨拶

◇幹事報告

◇卓話 「CLPとDLPについて」(クラブ研修用卓話シリーズ第3回) 程島利通君

◎ゲスト・ビジター紹介

北瀬達也様(横浜RC)

◎幹事報告

◇国際ロータリーより

*ロータリー衛星クラブの補足事項

*10月度ロータリーレートのお知らせ 1\$ = 106円

◇ガバナー事務所より

*2017～2018年度 ガバナー・ノミネー選出の件

*2017～2018年度 ガバナー・ノミネー候補者提案に関する告知

*地区大会:表彰について ロータリー財団寄付優秀クラブ(第3位)表彰 登壇者の通知依頼

*青少年交換プログラム:アンケートの依頼

*2014年 地区研修・協議会報告書・CD版

*ガバナー月信 No.3

◇ロータリー米山記念奨学会より

*10月米山月間資料の案内

・ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典(全員配布)

・米山寄付金マニュアル・クラブ米山記念奨学委員長の

手引き・2013年度事業報告書

・2013年度事業報告書 統計・資料編・2013年度決算報告書・追加資料申込書

◇RI第2530地区 福島にこらんしょ実行委員会より 友愛スポットのご案内

◇タウンニュース

◎会報 着 台北西北・寒川・綾瀬

◎例会変更

☆綾瀬春日 10/1(水) ⇒ 9/30(火) 18:00点鐘 オークフロントホテル海老名

(綾瀬RC・綾瀬春日RC合同 ガバナー公式訪問)

10/29(水) 休会(クラブ定款により)



上) 会長代理の河本会員、杉本会場監督
下) 岩澤ソングリーダー、出席報告の中島会員、スマイル報告の大木会員



台北訪問チームの皆さん、お疲れ様

～報告については次号掲載致します～

◎出席報告 中島哲男会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
9/25	2643	38	37	16	3	18	51.35%	
9/11	2641	38	32+3	31	0+1	3	88.57%	91.43%

スマイル報告 大木 暁会員

古知屋光洋君 横浜ロータリー北瀬様ようこそ。本日は留守を預かっています。(本当はパスポートを持っていないので行けませんでした)

伊藤留治君 程島先生、本日は卓話、メンバー少ないですがガンバッテ!

下里洋一君 今日は少人数で寂しいですね。私も休みが多くてごめんなさい。

齊藤信夫君 卓話楽しみです。

清水賢一君 程島先生、卓話たのしみにしています。

成田栄二君 程島先生、卓話よろしくお願ひします。

河本啓伸君 会長の代理の代理の代理の代理で久々に点鐘します。家で点鐘の素振り 1,000 回に励んで今日を迎えました。程島先生、ギャラリーが少なく燃えないかもしれませんが、卓話をよろしくお願ひします。

程島利通君 本日の卓話担当です。よろしく。

杉本行廣君 台湾訪問組の旅の無事を祈って。台風の影響がありませんよう。横浜RC北瀬さんようこそ。

西山国男君 程島さん、卓話宜しくよろしくお願ひいたします。

杉田祐一君 横浜RC北瀬様、ようこそいらっしやいました。程島先生、卓話楽しみにしています。

大木 暁君 連日アジア大会にかじりついています。水泳の萩野選手の勝負強さ、見習いたいです。

[本日 12 件、13,000 円です]



卓話「CLDとDLPについて」
程島利通君

＝卓話者プロフィール＝
ほどしまとしみち
1937年12月4日生まれ
弁護士 程島利通法律事務所 所長
1990年入会 2004-2005年度会長
現年度：クラブ研修、会場監督

【DLPについて】

DLP (地区リーダーシッププラン) というのは、地区レベル、クラブレベルでロータリー活動を充実化する構想で導入され、先ず幾つかのパイロット地区で実施された試験的プログラムでその効果が見極められました。その結果を踏まえて、RI 理事会は世界の全地区が遅くとも 2002-03 年度までに DLP を採用するように義務付けました。RI は DLP 導入の目的として以下のような点を挙げています。

- ・地区は各クラブに対して迅速、且つ懇切丁寧な支援を行なう。
- ・地区内に十分な研修を受けた多くの人材を養成する。
- ・ガバナー候補者の裾野を広げる。

- ・財団プログラムや地区活動プログラムへの参加者を広める。
- ・地区内のコミュニケーションを円滑にし、地区組織を効果的に機能させる。
- ・ガバナーが地区の重要な事項に取組める時間を増やす。

【CLPについて】

CLP (クラブリーダーシッププラン) は DLP の延長として、クラブ組織と運営強化のため、世界の幾つかのパイロット・クラブで試験的に採用された後に、RI 理事会が 2004 年度に承認し、各クラブへの推奨を発表しました。CLP と DLP が最も異なる点は、DLP は世界の全地区が採用しなければならない RI の強制的な地区組織の管理システムですが、CLP の採否は各クラブの裁量に任されている点です。

したがって、当地区でも寒川 RC のように、委員会構成を昔のまま維持しているクラブもあります。地区では DLP を採用しているため、噛み合わない部分もありますが、大きな問題とはならないようです。当クラブでは RI 推奨の CLP をほぼそのまま導入していますが、導入時には反対もありましたし、今もその効果については不明でもあります。

CLP の最大の目的は、クラブを長期的に如何に発展させ、活性化を図って行くかと云うところにあります。「CLP はクラブ組織と活動の簡略化」と捉えているクラブがあるようですが、これは間違いです。クラブ組織と活動を簡略化しますと、クラブはむしろ衰退へ向かう危険性があります。会員の維持と新会員の勧誘を図り、クラブを更に発展させて行くためには、クラブ自体を魅力ある、生き生きとしたクラブへと絶えず変えて行く努力が必要です。CLP はその様な目的をもって各クラブへ推奨されたのです。

クラブを活力のあるものへ高めて行くために、クラブは次のような点を検討し CLP を導入するように要請されています。

1. クラブの発展に繋がるような長期目標を立案する。
2. 長期目標を支える年次目標を設定する。
3. クラブ協議会などの会合を通じて会員全員がクラブ活動に参加していることを実感出来るようにする。
4. クラブ内及び地区との情報伝達をガバナー補佐や地区委員を通じて円滑に図る。
5. 年度から年度への継続性を保つため、クラブ指導者間の協力を緊密に保つ。
6. 独自のクラブ運営が反映出来るように、クラブの長期計画や細則を適宜修正する。
7. クラブ会員間の親睦が深まるような奉仕と親睦の機会を提供する。
8. 会員全員がクラブのプロジェクトや奉仕活動に活発に関与するように計画する。
9. 会員に対する包括的な研修プランを立案し、指導者を育成する。

但し、2013 手続き要覧には CLP についての記述は全くありません。手続き要覧自体も薄くなり、コスト削減をしているような印象もあります。

※参考資料：2660 地区「ロータリー百科事典」